

New Hope

～札幌ペンテコステ教会ニュース～

2014年9月

『聖書』って、知っていますか。名前くらいは、聞いたことがあるのではないのでしょうか。でも「中身を読んだことがある」という人は、そんなに多くないのかも知れません。

「聖書」は、大きく分けて2つの部分から成っています。前から4分の3くらいは「旧約聖書」、後ろ4分の1くらいは「新約聖書」です。イエス・キリスト以前が「旧」、以後が「新」です。「約」というのは、「約束」「契約」の「約」で、「神と人との契約」という意味があります。神さまが人類とおこなった契約を記した書物……そういうことになりましょうか。

と言っても、普段目にするような契約書とはかなり違います。実際の中身は、出来事を淡々と綴る歴史書であったり、神さまが語られた言葉を連ねた書であったり、預言者の周囲の出来事とその時代の預言とを記した書であったり、詩歌、手紙、伝記……など、さまざまです。

『聖書』とは？

- ・旧約聖書 → 天地創造の初め(創世記)から、キリスト出現前最後の預言者マラキの記録(マラキ書)まで、39書
- ・新約聖書 → 使徒マタイが書いたイエス・キリストの生涯の記録(マタイによる福音書)から、使徒たちの言行録(使徒行伝)、いろいろな手紙、現在の世界の終わり(ヨハネの黙示録)まで、27書

旧約、新約を合わせて、全66書から成る、非常に長い書物(旧約は1,300ページ以上、新約でも400ページ以上……翻訳によって多少違います)です。毎日5ページずつ読んでも1年かかってしまう、そんな分量です。

「こんなに分厚くて、一体どこから読み始めたものか、さっぱりわからない」そういう方は、『ルカによる福音書』あたりから読み始めてはいかがでしょうか。聖書全体の統一テーマは、「イエス・キリストによる救い」です。まずはイエス・キリストの生涯を読むのが一番わかりやすいと思います。

札幌ペンテコステ教会

主任牧師 矢巻 邦彦

札幌市中央区南14条西18丁目4-5

TEL&FAX 011-561-5072

<http://sapporopk.com/>



聖書は、すべて神の靈感を受けて書かれたものであって、人を教え、戒め、正しく、義に導くのに有益である。(新約聖書 テモテへの第2の手紙 第3章 16節)

分厚い聖書を買ってまで読むのはちょっと……という方は、ネット上でも読むことができます。 <http://www.bible.or.jp/read.html> (日本聖書協会のページ)

「もっと手軽に、全体の流れを知ることはできませんか？」 そういう方には、聖書のエピソードを時代順に抜粋してマンガ化したものがお勧めです。

<http://www.bible.or.jp/online/manga.html> (みんなの聖書マンガシリーズ)



聖書は、「神さまからのラブレター」、また「人間の取扱説明書」でもあります。まずは、読んでみませんか。

祈ってみましょう

神さま、「聖書」なるものを読んでみたいと思います。書いてある内容が理解できるように、メイン・テーマであるイエス・キリストについて知ることが出来るように、助けてください。

教会の定期集会のご案内

GP クラブ こどものためのプログラムです。(毎週日曜日 あさ 9:00~10:00)

毎月1回、日曜日の午後に「GP ワークショップ」を開催しています。

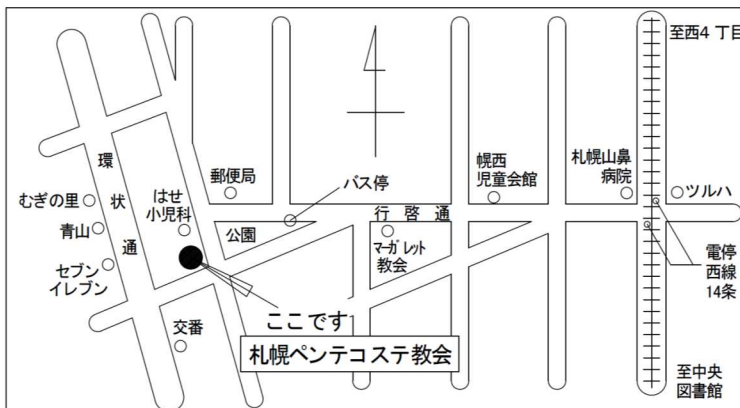
聖日礼拝 聖書を通じて神さまを知ります。(毎週日曜日 あさ 10:30~12:00)

祈り会 神さまを賛美し祈り新たな力を受けます。(毎週木曜日 よる 7:00~8:30)

どの集まりも参加自由、入場無料です。それぞれ、自由献金の時間がありますが、「感謝の気持ちをささげる」ためのもので、各自の自由です。

教会のホームページ <http://sapporopk.com/>

NewHope のバックナンバーを読んだり、教会の様子を見たりすることができます。



【教会へのアクセス】

西4丁目電停から市電にて
西線14条下車

JR 札幌駅札幌ターミナルから、
JR 北海道バス啓明線[51]にて
南14条西17丁目下車